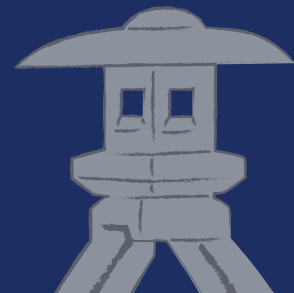


KANAZAWA KOHRINBO ROTARY CLUB

<https://www.kohrinbo-rc.jp>

2023~2024
No.678

2023年9月11日発行



R.I 会長テーマ

「世界に希望を生み出そう」
「CREATE HOPE in the WORLD」

クラブスローガン

「もっともっと良いクラブにしましょう！
メンバーにとって、地域にとって、
他のクラブにとって」

クラブビジョン2022

「わたしたちは思いっきり変化を楽しみながら
チャレンジ精神にあふれた活気のあるクラブを目指し
地域と共に笑顔あふれる社会を創り出していきます」



ビジョン動画

例会日 毎月曜日 18:30~19:30 例会場 金沢東急ホテル TEL:231-2411

事務所 〒920-0869 金沢市上堤町 1-15 金沢上堤町ビル 3F TEL:222-2525

◆ 卓話ダイジェスト ◆

— 8月21日 —

「ロータリーの魅力」

国際ロータリー第2610地区ガバナー 原 勉 氏



「同業者である北川会長とはいろいろとお付き合いがあるが、こんなに明るくしゃべられる会長は初めて」とのジョークから始まり、R I 会長テーマ「世界に希望を生み出そう」および2610地区のテーマ「ロータリーの魅力を広めよう！」を案内いただきながら、クラブ要覧P7にも記載されている次のメッセージを紹介いただきました。

「ポリオ根絶まであと一步のところまできた。ロータリーは次なる課題に

取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。」

< 四つの優先事項 >

- ・ より大きなインパクトをもたらす
- ・ 参加者の基盤を広げる
- ・ 参加者の積極的なかわりを促す
- ・ 適応力を高める

上記メッセージの紹介後、「世界が平和であって、世界がひとつにならなければ、ポリオは根絶しない。」と世界で起こっている戦争やニューヨークでのポリオ発生に触れながら、金沢香林坊RCメンバーに対してポリオ根絶への協力を呼びかけられました。

またチャリティーランチに関するご提案もいただき、少額でも良いので全員がポリオ基金（募金）に参加することを目的とし、地区ではなく金沢香林坊RCの成績としてほしいとのことでした。続けて一里野音楽祭の報告もあり、ポリオ根絶のためのチャリティー募金とロータリーの活動報告を通しての公共イメージアップを目的とし、ロータリー財団の協力を仰ぎ、2610地区として取り組んだ

活動をご紹介いただきました。

そして最後にDEI（多様性・公平さ・インクルージョン）について触れられ、例会前の会長幹事懇談会においても、「存在感とはDEI」であり、いろいろなアイデアを聞きながらロータリーとして活動していこうと伝えられたとのことでした。

原ガバナーの話を聞きながら、金沢香林坊RCのこれまでの活動やこれから目指していく方向性は地区やRIとも繋がっていることを実感しました。「クラブビジョン2022」を掲げるにあたって、RIの掲げる基本理念・目的・使命・ビジョン声明・行動計画（四つの優先事項）からぶれないようにブレイクダウンし、外部環境や地域との関わりの中で何ができるかが明示されています。世界の平和のためのポリオ根絶も当然重要な課題ですし、自らが掲げた「クラブビジョン2022」を実現することもまた、ロータリー全体に対しての貢献につながっていくことにもなりますので、アクションプランをしっかりと遂行していかなければと身が引き締まりました。（神社）

「野々市RCより地区大会PRとバナー交換」

野々市RCの石沢会員と田嶋会員より、10月21日（土）・22日（日）に開催予定の地区大会の案内と登録のお願いがありました。

親クラブである白山ロータリーの原ガバナー年度の地区大会であり、野々市市文化会館フォルテにて開催されるとのことで、地区大会の大事なポイントは、1に大懇親会、2に記念講演とのことでした。

地区大会の記念講演は、情熱大陸（異例の3年連続出演）やカンブリア宮殿に出演され、ミャンマー・カンボジアなどのアジアの貧困地域で無償の医療活



動を25年以上にわたって行っていたらっしゃる吉岡秀人Dr. のことでした。吉岡Dr. の無償の医療活動の原資は、全て個人や法人の寄付によって行われており、私達ロータリーの精神である、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕に相通じるものがあるとのことでした。

また、野々市RCとのバナー交換も行われました。野々市RCのバナーは2代目のバナーとのことで、当日お越しくださった日展作家でもある加賀友禅伝統工芸士の田嶋会員がデザインされたとのことでした。

8月度 皆出席表彰

8月度の皆出席表彰が8月21日（月）の例会で行われました。

東 直樹会員（15年）、久野隆司会員（14年）、松本正則会員（14年）、小玉芳郎会員（11年）、多賀直昭（6年）の5名が表彰されました。おめでとうございます。



納涼会

令和5年8月28日(月)片町きらら2F「カルロ・チェントロ」にて、親睦委員会の企画・運営の下、第1500回例会・納涼会が開催され、いつもの東急ホテルでの開催とは一味違う催しとなりました。

最初に節目となる第1500回例会が始まり、北川会長からは秋田地方災害の募金の報告を通しての香林坊ロータリーの結束について話され、続いて新会員の予定者が7名程度いらっしゃるとの話がありました。今後の香林坊RCが益々活発な活動ができるように期待したいです。

例会後は泉会員の司会の下、納涼会が始まりました。初めに金沢弦楽四重奏者によるバイオリンの演奏でスタートし、心地よい演奏に皆さん聞き入っていました。カルロ・チェントロさんのコース料理が順番に運ばれ、メインイベントの北川会長によるバイオリン演奏では大いに盛り上がりを見せてくれました。また同じテーブル席のメンバー同士での3分間スピーチもあり、お酒が入っているせいか皆さん楽し気に話されていました。店内はそれほど広くはありませんでしたが、逆にメンバー同士近い距離で内容の濃い話ができたと思います。そして最後に、恒例の「手に手つないで」で締めくくり、納涼会が終わりました。

コロナ禍の中、なかなかできなかったイベントもようやく開催されるようになり、今後も香林坊ロータリーの仲間と心が繋がる交流ができるよう期待したいです。(東 正彦)

